



**2024年6月30日
6月第五主日礼拝式**

52 こんな時

こんなとき イエスさまに
愛のうたをうたう

こんなとき 手をあげ
手を主にあげる

主よ愛します 主よ愛します
心こめて愛します

「来たれ イエスを」

来たれ

イエスを れいはいしよう

み前にひざまずこう

何にも代(か)えがたい

イエスのりんざい

今 ここにあふれてる

新聖歌420番 「雨を降り注ぎ」

1 雨を降り注ぎ 恵みたもうと

神は愛をもて 誓(ちか)いたまえり

* 夕立(ゆうだち)のごと 天(あま)つ恵みを
イエスよ今ここに 注ぎたまえや

2 雨を降り注ぎ 強き音もて

眠る民(たみ)の目を さましたまえや 【*】

3 雨を降り注ぎ 神のことばの

変わりなきことを しめたまえや 【*】

4 雨を降り注ぎ ひとりびとりに

くしき汝(な)がわざを 見させたまえや 【*】

使徒信条(しとしんじょう)

われは天地の造り主、全能の父なる神を信ず。
われはそのひとり子、われらの主、イエス・キリストを信ず。
主は聖霊によりて宿(やど)り、処女(おとめ)マリヤより生まれ、
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府(よみ)にくだり、
三日目に死人のうちよりよみがえり、
天に昇り、全能の父なる神の右に座(ざ)したまえり。
かしこより来たりて生ける者と死にたる者とをさばきたまわん。
われは聖霊を信ず。
聖なる公同の教会、聖徒の交わり、
罪の赦し、身体(からだ)のよみがえり、
永遠(とこしえ)のいのちを信ず。

アーメン

新聖歌315番 「主の御手に頼る日は」

- 1 主の御(み)手に頼る日は いかにかに喜ばしき
主の御(み)手に頼る日は 世(よ)にも幸いなり

* 頼れ頼れ とこしえの御手に
頼れ頼れ さらば恐れあらし

- 2 主の御(み)手に頼りつつ 進道は楽し
主の御(み)手に頼りつつ 歩まば光あらん 【*】

- 3 主の御(み)手に頼るとき 死も恐るべきかは
主の御(み)手に頼るとき 平和 心にあり 【*】

アーメン

主の祈り

天にまします われらの父よ。

ねがわくは 御名をあがめさせたまえ。

御国(みくに)を来たらせたまえ。

御心(みこころ)の天になるごとく、地にもなさせたまえ。

われらのにちようの糧(かて)を今日も与えたまえ。

われらに罪をおかす者を、われらがゆるすごとく、

われらの罪をもゆるしたまえ。

われらをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。

国(くに)と力(ちから)と栄え(さかえ)とは、

限りなく 汝(なんじ)のものなればなり。

アーメン

新聖歌62番 「天(あま)つみ民も」

天(あま)つ み民も

地にある者も

父 子 御霊(みたま)の神をたたえよ

神をたたえよ

アーメン